

# 海外農業農村開発技術センター等事業（継続）

【40（53）百万円】

## 対策のポイント

開発途上国における、南南協力を中心とした農業農村開発に関する情報の収集・提供を行うとともに、開発途上国の技術者との技術交流を行います。

### （南南協力の推進）

南南協力とは、開発が比較的進んでいる途上国が、自国の開発経験と人材などを活用して、開発が進んでいない途上国に対して行う協力のことです。こうした協力は、社会・文化・経済事情や開発段階などが比較的似通った状況にある国々による協力が可能となることから、適切な技術の移転など、効果的・効率的な協力の実施が可能となります。

## 政策目標

- 世界及び我が国の食料需給の将来にわたる安定に資する
- 農林水産行政を推進する中で構築された専門的知見を活用した技術開発、基礎的調査、技術交流などによる国際貢献

### <内容>

#### 1. 海外技術情報収集・提供

- ① 南南協力を中心とした農業農村開発に関する技術情報を収集・提供します。
- ② 南南協力を資する外国語版技術マニュアルの整備手法を検討します。

#### 2. 国際交流

- ① 中国農業部、水利部等との技術交流を実施します。
- ② 日本及びアジア各国における現地適正化技術開発交流セミナーを実施します。

### <事業実施主体等>

- 1. 事業実施主体 民間団体
- 2. 補助率 定額
- 3. 事業実施期間 平成18年度～平成22年度

【担当】 農村振興局設計課海外土地改良技術室

宮崎・大森 （03）3595-6339（直）